## Die(友情)

# Freundschaft

#### 事務局:

〒010-1632 秋田市新屋大川町 12-3 秋田公立美術大学 野村研究室内 http://www.jdg-akita.org (018)888-8110nomura@akibi.ac.jp

### 秋田青少年オーケストラヨーロッパ研修旅行の想い出

理事 羽川 武

「こんな町に住んでみたい!!」 パッサウに降り立ち、滔々と流れるドナウ河や 壮大なシュテファン大聖堂そしてその尖塔を 望む美しい街並みを見た青少年オーケストラ の団員達が、最初に発した言葉でした。

音楽に造詣が深かった故高田市長のもと提 携された、秋田市とパッサウ市姉妹都市の縁で 双方の都市の文化的交流は盛んに行われてい ました。

中でも、パッサウ市在住のピアニストである エルマー・スラマー氏は、赤レンガ館でのリサ イタルをきっかけに、秋田の若者たちへむけて の公開レッスンなども積極的にひらいて下さ いました。

そして、2000年6月。彼 が教鞭をとる「フロイデンハ イン音楽学校」と、「秋田青

少年オーケストラ」の交流演奏会を企画し、子 供たちと親の会の総勢40名で渡独しました。

まずはパッサウ市庁舎へ。石畳の道の先にあ る市庁舎は何と古いお城でした!

巨大な壁画や美しいステンドグラスに飾ら れた大広間にただただ圧倒されていた子供達 でしたが、ひとたび楽器を持つと、ヨーロッパ 音楽の原点ともいえる石造りならではの柔ら かい響きに包まれ、気持ちよく演奏出来たよう です。

この時演奏したのはモーツァルトのコンチ

Aktionswoche der katholischen und evangelischen Kirche vom 1. bis 8. Juli

# "Woche für das Leben" – Einblicke in den Alltag von Asylberatern und -bewerbern

"Schmarotzer" bezeichnet. Der Alltag der Asylbewerber und die Arbeit der Asylberater steht im Mittelpunkt der diesjährigen "Woche für das Leben" in Passau.

Die von der katholischen und evangelischen Kirche

desweite Aktionswoche, die heuer zum zehnten Mal stattfindet, steht unter dem Motto "Leben als Gottes Ebenbild". Sie dauert vom 1. bis 8. Juli. Ihr Ziel ist es, sich für Menschenwürde und ei-nen umfassenden Schutz des Lebens zu enpagieren Lebens zu engagieren.

In Passau rückt dabei das Leben der Asylbewerber in den Blickpunkt. "Es geht um Menschenwürde auch und gerade bei denjenigen, dezugesteht", sagt Organisator Josef Veit vom Bischöflichen Ordinariat. Den Flüchtlin-gen würden zahlreiche Här-ten zugemutet, sagen die Asylberaterinnen Sabine Aschenbrenner vom Diako-nischen Werk und Ingrid Braunersreuther, Vorsitzen-de des städischen Arbeits. de des städtischen Arbeits-

kreises "Asyl" • Start ist am 4. Juli mit ei-nem Filmabend im Scharf-richter-Kino. Ab 19 Uhr lau-

• Am 6. Juli findet von 18 bis 22 Uhr im Zeughaus ein Be-gegnungsabend mit Asylbeerbern und -beratern statt Dekan Walter Schmidt und Generalvikar Lorenz Hütt-ner werden Gespräche mit den Gästen aus Afrika und

sik mit der afrikanischen Band "Atompani" und ein Preisrätsel und Gelegenheit zum Kontakte knüpfen.

• Am 8. Juli lädt der Caritasverband zu einem Tag der Offenen Tür in den Räumen an der Donaulände ein. Theresia Wildfeuer

ェルティーノ。ピアノで共演 したのは、フロイデンハイン 校のエルマーさんの教え子 のニーナさんでした。年が近 いこともあり団員たちとも 仲良くなりその後のフロイ デンハイン校の訪問演奏で も楽しく交流することが出 来ました。

コンサートの様子は、パッ サウ新聞でも大きく取り上 げられました。(新聞記事参 照)

パッサウの地元紙 2000年6月16日掲載記事



44 Buben und Mädchen des Jugendorchesters aus der japanischen Partnerstadt Akita sind seit gestern zu Besuch in Passau. Nach einem Empfang im Großen Rathausssaal durch Bürgermeister Jürgen Dupper haben die Gäste gestern abend ein Konzert im Festsaal von Schloss Freudenhain besucht, Heute steht tu.a. eine Dredfüsse-Rindfahrt und eine Stadtführung auf dem Programm.



Dirigent Prof. Takeshi Hagawa (r). und das japanische Jugendorchester gaben gestern im Großen Rathaussaal eine Probe ihres Könnens.

中でも当時高校生で青少年オーケストラ団員だった坪井きららさん (現在 N 響団員)のソロと青少年オーケストラで演奏した、クライスラーのプレリュードとアレグロは、"才能ほとばしる活き活きとした演奏であった"と大絶賛されました。

そのほかにも、ミュンヘンでは オペラハウスにて「ラ・ボエーム」 を鑑賞、フライブルグ大聖堂では

フーク神父指揮「フライブルグドーム合唱団」 との共演でモーツァルトのハ長調ミサ曲を演奏、ブラティスラバ音楽院でのズデネク・ビー レク教授のオーケストラレッスンなど、ヨーロッパ本場の音楽に触れ、共に演奏することで沢 山の刺激を受け充実した旅行となりました。

この時もパッサウ市訪問演奏交流にあたり、 ラウシャーさんにご尽力いただきました。



パッサウ市庁舎でのリハーサル

Japanisches Schulorchester auf Schloss Freudenhain

### n 2000年6月15日

### Musikalische Schnittstelle der Kulturen



Obwohl die Schüler des Auersperg-Gymnasiums in den Pfingsferien sind, herrscht im Schloss Freudenhain reges musikalisches Leben in allen Musikzimmern. Im Rahmen des Kla-

vier-Ferienkurses 2. Passauer Klavier-Pfingsten hat das Jugendorchester der japanischen Partnerstadt Akita am Donnerstagabend im Festsaal ein Konzert gegeben.

pädagogen Elmar Slama sind japanische Künstler heuer schon zum dritten Mal in Passau zu Gast. Das Jugendorchester hat 25 Mitglieder zwischen neun und 18 Jahren.

Das Konzert war ein musikalischer Genuss: die ausgewählten Werke waren überwiegend von europäischen Komponisten wie Johann Pachebel, Leopold und Amadeus Mozart sowie Antonio Vivaldi. Die Vorliebe der Asiaten für europäische Musik ist bekannt – und spiegelte sich in Spielfreude wider.

Musik und Interpretation waren von jugendlicher Frische, solistische Glanzpunkte setzte die Geigerin Kirara Tsubai mit einem virtuosen Präludium von Fritz Kreisler. Sie wurde vom Orchester sensible begleitet.

Chester sensibel begleitet.

Die junge Pianistin Nina
Holler interpretierte spritzig, aber gefühlvoll ein Mozart-Concertino zusammen
mit japanischen Schülern.

mit japanischen Schulern.
Das Orchester – souverän
geführt von Takeshi Hagawa
– gewährte auch Einblick in
den reichen Schatz fernöstlicher Musikkultur. So verzauberte das Orchester die
Zuhörer mit vier japanischen Kinderliedern: Am
Strand, Schneefall, Wiegenlied und Kirschblüte. Sie ertillten Schloss Freudenhain
mit träumerischen Klängen
und sorgten für langanhaltenden Applaus. eb

### パッサウの地元紙 2000年6月15日掲載記事

今年は提携 35 周年を迎え、シュテファン大 聖堂での演奏交流が企画される中、ラウシャー さんが日独協会の会長を退くとの報を受けま した。

日独協会の設立から今日に至るまでの多大 な貢献に深く感謝し、シュテファン大聖堂合唱 団との共演に向け練習に励みたいと思います。



ラウシャーさん(右側)

### ≪2019 新年祝賀会·講演会≫

2019年2月9日(土)17時30分から新年祝賀会 がビアレストラン「プラッツ」で開催されました(参 加者46名)。今回の講演会は、国際教養大学のドイ ツ人留学生3名に講師をお願いしました。

一人目は Therese Schindler さん (女性)。

「Japan's influence on my life」と題し、大学に来る前と今の生活を紹介し、日本語の勉強が自分の生活を変えたことなどを紹介してくれました。

二人目は David Winter さん (男性)。「Me and Heidlrberg」と題し、ハイデルベルグで日本人の友

だちを持ったことがきっかけで日本語の勉強を始めたこと、ハイデルベル城とこの街の美しさを紹介してくれました。

三人目は Rebecca Daintith さん(女性)。「Growing up in Munich, City of Beer」と題し、ミュンヘンの街と歴史、この街での生活の様子を紹介してくれました。

また、発表はドイツ語あるいは英語で行いましたが、それぞれ語学堪能な会員に通訳を務めていただきました。



Therese Schindler さん(中央)



David Winter さん (右側)



Rebecca Daintith さん (左側)

#### ≪姉妹都市提携35周年記念の訪問スケジュール(予定)について≫

現在、秋田市-パッサウ市姉妹都市提携35周年記念訪問団を募集中です。

今回の記念訪問では、本協会会員と秋田市内合唱団(有志)による"聖シュテファン大聖堂でのパッサウ市オーケストラと合同合唱コンサート"を開催します。

訪問スケジュールの概要をお知らせします。

### <2019年10月>

- 21 日(月): 秋田空港発 (9:35) ~羽田空港~ミュンヘン空港着 (現時時間:17:15) 【ミュン ヘン市内のホテル泊】
- ・22 日(火): 午前中ミュンヘン市内観光 (マリーエン広場内ビア・レストランにて昼食)、午後から専用車 (バス) にてパッサウへ移動。午後: 三河川クルージング、歓迎交流会(市庁舎大ホールにて・パッサウ市招待) 【パッサウ市内のホテル泊】
- ・23 日(水): パッサウ市内観光 (シュテファン大聖堂でのパイプオルガンコンサートなど)、ホテル・森の城(Waldschloss)にて晩餐会(独日協会招待) 【パッサウ市内のホテル泊】
- 24 日(木): パッサウ市内観光 (Oberhaus 博物館・ガラス博物館見学など)、シュテファン大聖堂でのパッサウ市オーケストラと合同合唱コンサート、IBB ホテルで打ち上げパーティ(独日協会招待) 【パッサウ市内のホテル泊】

- 25 日(金): パッサウ市から専用車 (バス) にて、チェコ・プラハ市へ移動。途中、チェスキークルムロフ城 (チェコ・ボヘミア) 見学。【プラハ市内のホテル泊】
- ・26日(土):終日自由行動(プラハ市観光、オプショナルツアー)【プラハ市内のホテル泊】
- 27 日(日): 午前中自由行動、プラハ空港発(15:00)~フランクフルト空港(経由)~【機内泊】~ 羽田空港着(28 日 13:05)
- ·28日(月):羽田空港発(18:15)~秋田空港着(19:20)

### <合唱団・合唱練習中!!!>

昨年9月からスタートした合唱練習は、現在、 羽川武先生の指導(ピアノ伴奏:会員の近藤美 穂子さん)のもと、青少年音楽の家を会場に、 月2回のペースで、シューベルト作曲「ミサ曲 第2番ト短調」G-Dur 167を練習中です。





合唱の練習風景

### ≪2019 年度の予定≫

- 7月6日:2019年度定時総会の開催(アキタパークホテル)
- ・10月21日~28日: 秋田市―パッサウ市姉妹都市提携35周年記念訪問
- ・10月24日:聖シュテファン大聖堂での合同合唱コンサート開催
- ・11月16日:秋田市国際フェスタ参加(アルヴェ)
- ・2020 年2月上旬:新年祝賀会の開催
- ・ニュースレターの発行(年2回)

ドイツ語で格言・諺: Gast und Fisch sind nach drei Tagen nicht mehr frisch. 客と魚は3日たつと古くなる

### ≪編集後記≫

秋田市とパッサウ市が姉妹都市提携してから早いもので 35 年経ちました。記念すべき今年の秋はいよいよパッサウに訪問します。参加される方は個人旅行では体験できないような地元の方々との交流を堪能してきてください。留守番組は帰国後のおみやげ話を楽しみに待ちましょう。次号のニュースレターではその内容を盛りだくさんにお伝えする予定です。

会員の皆さんからの寄稿やメッセージ、そして、ドイツに関する話題などを広く募集します。送り先は、表 紙の事務局の住所へ、または、メールにてお送りください。

#### 法人会員

(株)秋田魁新報社様・(株)JTB 東北秋田支店様・(株)東北 i ツアーズ様・(株)日本旅行東北秋田支店様